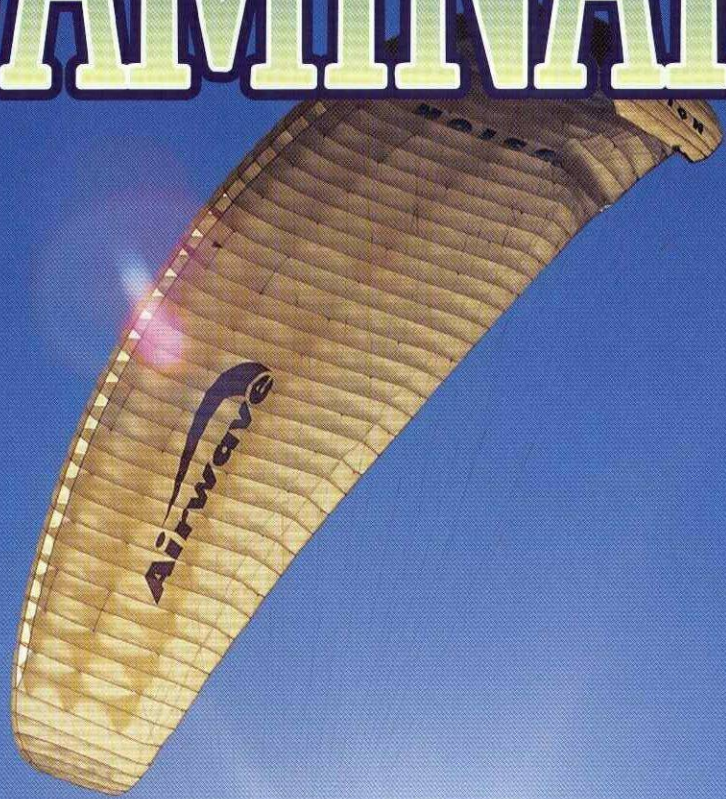
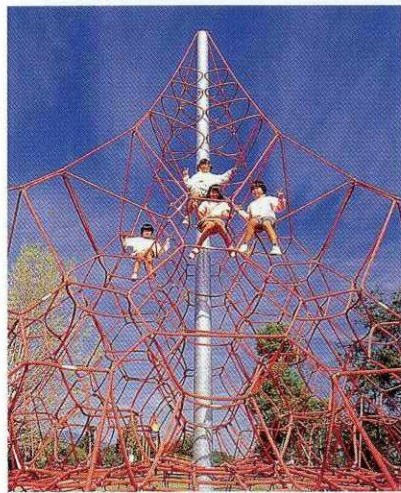


フロンティア・スピリットに触れる町。

KAWAMINAMI

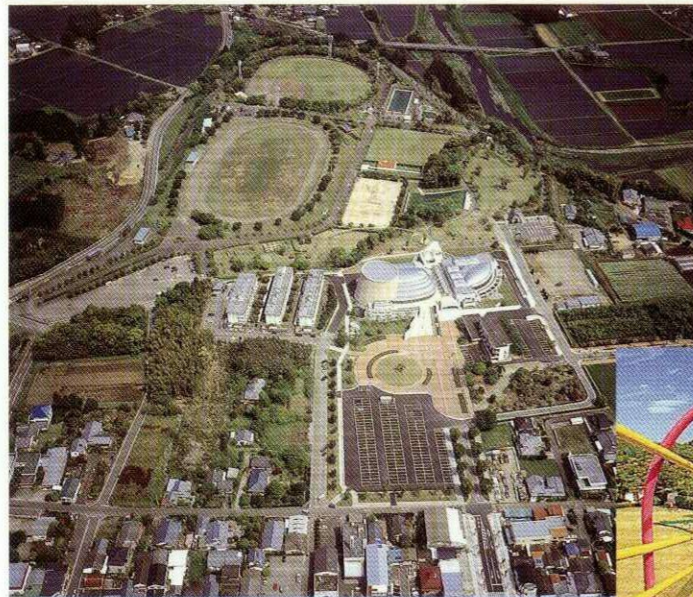


宮崎県川南町



【川南町運動公園】
【川南町ふるさと総合文化公園】

隣接したこの二つの公園は我が町最大のプレイスポットである。社会人・大学硬式野球部の春季・夏季キャンプ、社会人硬式女子ソフトボール部春季キャンプ、宮崎県大学野球リーグ春季・秋季大会が行われている野球場。宮崎県サッカー選手権大会が行われている陸上競技場やテニス・プール弓道（遠的・近的）等の施設を有したスポーツポットの川南町運動公園。川南町の文化の発信基地としての核となるトロントロンドーム（文化ホール・図書館）数々の文化イベントが行われているドーム前広場、川南町ふるさと総合文化公園は地域文化のふれあう場である。



【上空から望む川南町運動公園（写真左上）と川南町ふるさと総合文化公園（写真右下）の全景】



自然の息づくリズムが憧れをかき立てる。



海への憧れ、空への憧れ—
南国の暖かい風に誘われて、スリリングな波乗りや
澄み渡る青空をパラグライダーで優雅に空中散歩。
そして、ゆったりとした贅沢な時間の中で、心ゆくまでリラックスしよう。
この町ののびやかさと温かさから 新しいエネルギーが生まれてくる。

南国の風、彩り、

LEISURE & SPORTS

川南のレジャー&スポーツ



【伊倉サーフィンセンター】

伊倉浜自然公園内の白砂青松林の中に建つ、ログハウス風の宿泊施設サーフィンセンター（いこの家）はサーファーの意見を随所に取り入れて作られた施設で、温水シャワールーム・和室・休憩室・コインロッカー・バルコニー・トイレ等が設けられており、愛好者はもとよりサーファー以外の方々も気軽に活用しています。



【青鹿ダム】



【青鹿キャンプ場】

青鹿溜池（青鹿ダム）に隣接したこのキャンプ場は、四季を通じて楽しむことができる。春は桜、秋は紅葉と景観が素晴らしい。九州自然歩道が通っておりわらび、野栗、あけび等や山菜取りを兼ねた家族連れのハイキングやダム湖ではフナ、コイ、ブラックバスの釣りを楽しむ人達も見受けられる。



【川南温泉】

お湯の中でゆっくりとからだを伸ばし、心地よくつろぎに身をまかせれば、からだも心もほんのりと温たまる、川南温泉でのんびりとくつろいで下さい。

泉質 ナトリウム-塩化物温泉
効能 神経痛・筋肉痛・慢性消化器病・冷え性
慢性婦人病・他。
飲用 慢性消化器病・慢性便秘



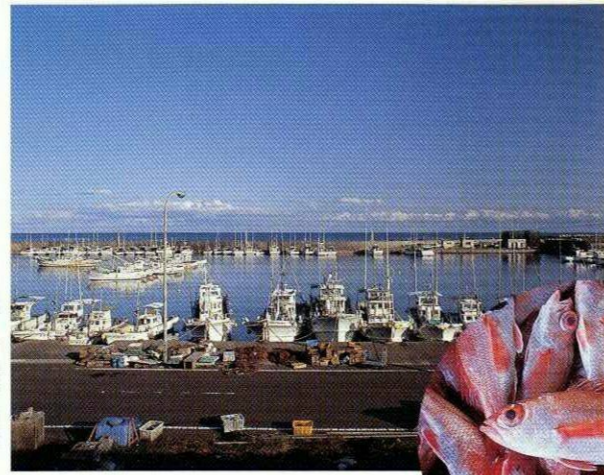


【トロントロン商店街】

日本三大開拓地「川南」は、全国47都道府県から大志を抱いた人々がやってきた。開拓精神—フロンティア・スピリットが息づく町。この地に立つと、ワクワクする「冒険心」と「チャレンジ精神」が湧いてくる。大地から、空から、海から忘れていた自分らしさが甦り、新しい自分を発見する。



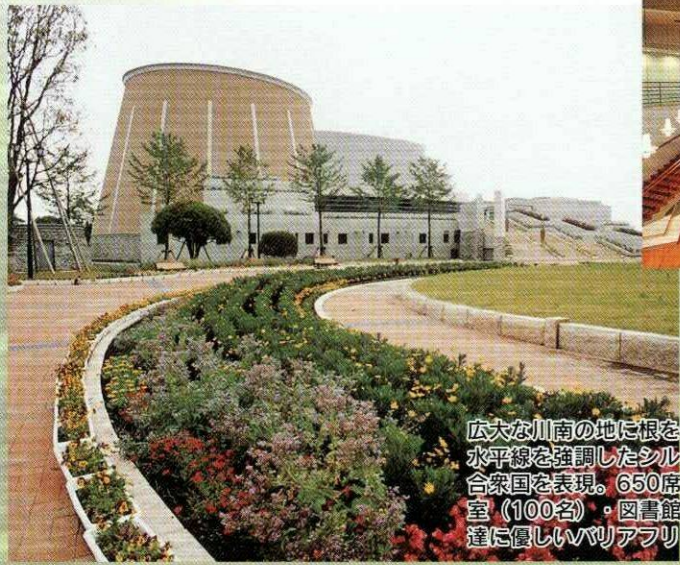
【トロントロン 地名の由来】江戸時代の参勤交代のおり、行列がこの地を水飲み場として利用、旅の疲れをいやしてくれるかの様に優しくトロントロンと水の音が響いたといわれています。



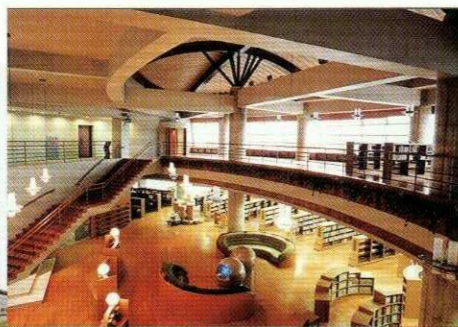
【川南漁港】

県央最大の川南漁港は一本釣り延縄・曳縄を中心に乱獲をふせぎ資源を維持するユニークな漁法であり高級な魚として大都市へ出荷されている。漁港の南側には憩いの広場として「海浜公園」が建設されている。

トロントロンドーム



広大な川南の地に根を張ったイメージの外観ライン、水平線を強調したシルエット、曲面による構成を用い合衆国を表現。650席（車椅子4席）のホールや研修室（100名）・図書館を備えた施設には、あらゆる人達に優しいバリアフリー建築を取り入れています。



【図書館】

55,000冊の蔵書を誇る図書館は、楽しく学べる雰囲気演出。情報化社会に対応しコンピューターを導入した検索システムやリスニングコーナー、ミニシアター（80名）研修室（40名）BM書庫、パソコン室、学習室（20名）を完備した『学び・知る・地域文化の華が咲き笑顔が広がるふれあいの場』です。



【文化ホール】



【川南町宮村上牧場から日向灘を望む大パノラマ】



【町の木サザンカ】

昭和48年2月11日「町の木」として（サザンカ）を制定。



【伊倉浜自然公園】

約3haの公園で駐車場（50台）休憩所・トイレ・約2kmの遊歩道を有した町営の海浜公園で、JR駅から徒歩5分と交通アクセスも便利で町内外から磯遊びに来られる家族連れの方々も多く、またサーフィンスポットとしても全国の愛好者に知られる公園です。

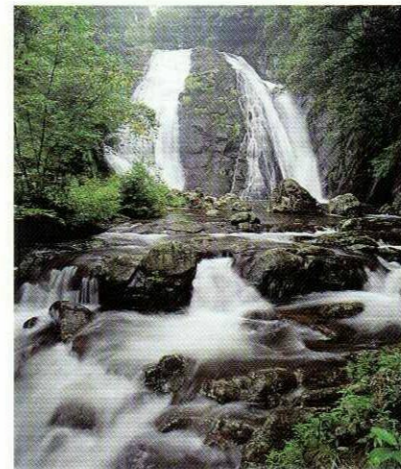


【さき草】

【川南湿原植物群】 昭和49年国の天然記念物指定

湿原地面積は約15,000m²、植物は87科263種におよんでいて暖地の湿原植物がほとんど集まっています。特にヒユガホシクサは現在日本ではここだけです。また、イシモチ草科の植物が7種もあり中でもナガイシモチ草は九州ではこの湿原だけです。他にさき草なども観られ、昭和49年国の天然記念物の指定を受けた。（植物保護の為一般の方々の立入は禁止されています）

Nature



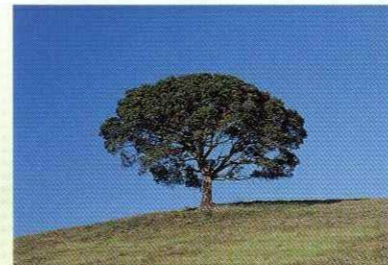
【篠原みようと滝】

向かって右側の小さな水の流れが女滝、左側が男滝、白い二すじの清流が巨岩の上から流れ落ちる様は、豪壮と言う感ではなく、女性的風情の滝です。



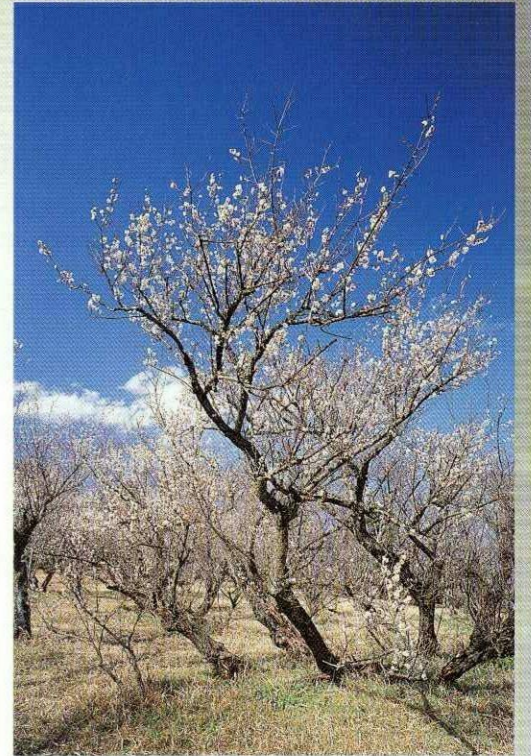
【アカウミガメ】

日向灘の海岸線は、全国有数のアカウミガメの産卵地で、伊倉浜海岸もアカウミガメが産卵に毎年6月から8月ごろにかけて約50頭が上陸している、ピンポン玉状の卵を約100個ほど産み約二ヶ月で孵化し海に帰って行く。（稚ガメが無事に育つのは1000匹にわずか1匹の割合です）



【川南町宮村上牧場】

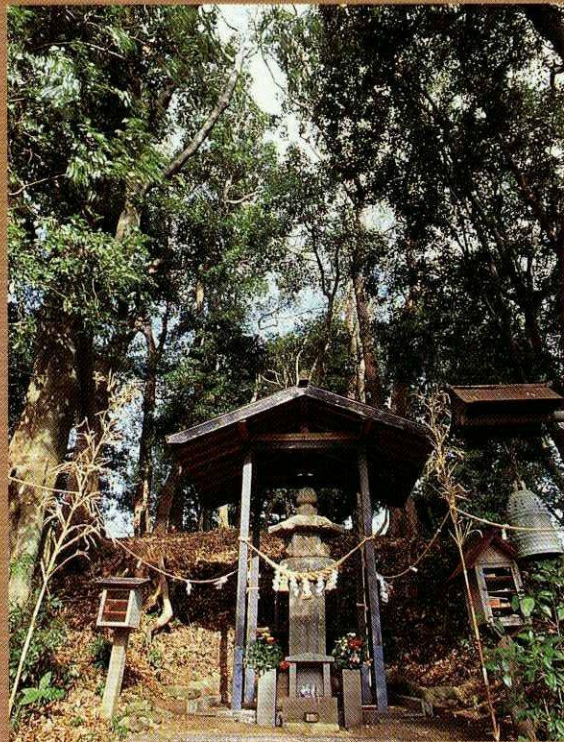
標高200~300m、面積33haで現在乳用牛120頭の育成が行われている。日向灘を一望におさめ眼下に日本三大開拓地と称される川南合衆国の大地が暮盤の目の様に観ることが出来る川南の大展望である。又、パラグライダーのフライトポイントとしても人気を集めており初心者から上級者までが1年中フライトを楽しんでいる。



【天龍梅】

（宮崎県三大名梅の一つ）樹齢数百年以上の老梅、約百年前大暴風雨で倒れ伏すが、その倒梅が次々に根を出し枝を伸ばし四方に栄え始めた、その姿が天に昇る龍のように見える事から、大正6年2月天龍梅と命名された。

広大な大地から聞こえる、
先人たちの声。



【宗麟原供養塔】

六地藏塔「宗麟原供養塔」豊後塚（昭和8年、国の史跡指定）
天正6年11月島津氏と大友氏の壮絶な戦いが高城川を挟み行われた。西の関ヶ原と言われた九州を二分する合戦である。両軍の戦死者の数2万人、この戦いに勝利した島津義久は高城主山田新助有信に敵味方の区別なく手厚く葬る様命じた、山田新助有信は大施餓鬼の法要を行い卒塔婆を建て（豊後塚）と名づけ、7回忌の大施餓鬼のとき豊後塚に六地藏塔建立を計画し翌年2月建立。
これが後に、土地の人々が呼んでいる「宗麟原供養塔」である。



【川南古墳群】
（昭和36年、国の史跡指定）

川南開拓の歴史

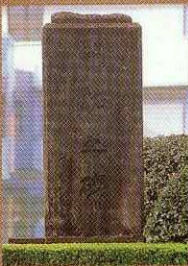
藩政時代に始まった入植、開拓。
フロンティア・スピリットは
ここから生まれた。



川南開拓の歴史と日本三大開拓地

（川南町・福島県矢吹町・青森県十和田市）

川南開拓の歴史は、藩政の時代の讃岐国の移住者や周辺村からの受入れから始まる。川南は明治22年の市町村制の施行にもない川南村を開設して以来、明治大正・昭和と川南村の開田開畑の計画は立てられたが余りの事業の大きさに中々実現に至らなかった。



その後、国策に選る戦後復興計画、緊急開拓事業が設立され、ようやく川南の開田開畑が現実となった。入植開拓事業により広大な軍用地は、暮盤の目状に整然とした農地作りがなされ、川南は日本屈指の三大開拓地として称された。

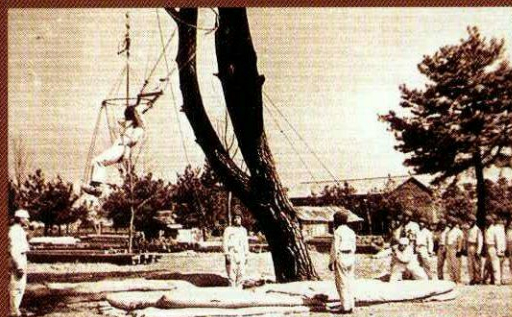


【後牟田遺跡】

これまで後牟田遺跡からは、3万8千年～7万年前と推定される火山層から西日本最古級の加工された石器や、約3万年前の人為的に配置された配石遺構などが出土しているが、約4万年前の地層（中期旧石器時代終末）の中から国内最古級の石を熱して蒸し焼きに使ったと見られる礫群や石製の皿など調理具が出土された。4万年前は人類が旧人のネアンデルタール人から新人に移行するところで、焼き石を使う調理など、生活形態の解明となる貴重ものです。



【落下傘部隊記念碑】



【空挺落下傘部隊発祥之地】

太平洋戦争に突入した昭和16年、南方戦線での奇襲作戦に備えて空挺落下傘部隊が川南の唐瀬原地区に創設された。司令部は（現・川南東小学校付近）、隣接して附属連隊（2個連隊）車西連隊・戦車・通信隊・陸軍病院・飛行機格納庫（鉄筋1棟、木骨3棟）1500米滑走路。（現・唐瀬原中学校付近）には空挺落下傘部隊第4聯隊（現・国立療養所宮崎病院付近）には空挺落下傘部隊第3聯隊が創設された。この日から「空の神兵」と讃えられ将兵の降下猛練習が毎日この唐瀬原で行われ、川南村は一瞬の間に軍都と化したのである。

EVENT CALENDER

川南町の歳時記

春

天龍梅まつり (2月中旬)
 大学・社会人野球春季キャンプ (2月~3月上旬)
 大学サッカー春季キャンプ (2月~3月中旬)
 社会人女子硬式ソフトボール春季キャンプ (3月)
 小さな小さな桜まつり (3月下旬~4月)
 宮崎県大学野球春季リーグ (4月)
 宮崎県中学生選抜野球大会 (5月)



夏

トトロトロン夜市まつり (7月下旬~8月)
 大学野球夏季キャンプ (8月)
 高校サマーキャンプ (8月上旬)
 ザ・フェスティバル・イン・トトロトロン (8月)
 川南古墳まつり (8月)



秋

宮崎県大学野球秋季リーグ (9月)
 学童軟式野球大会 (9月)
 十五夜おどり (9月)
 川南合衆国フロンティアデイ (9月)



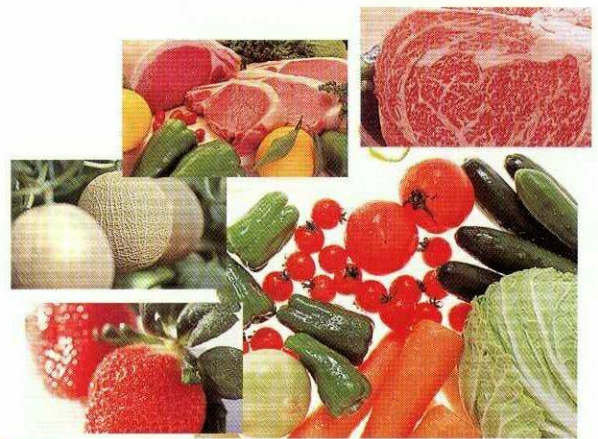
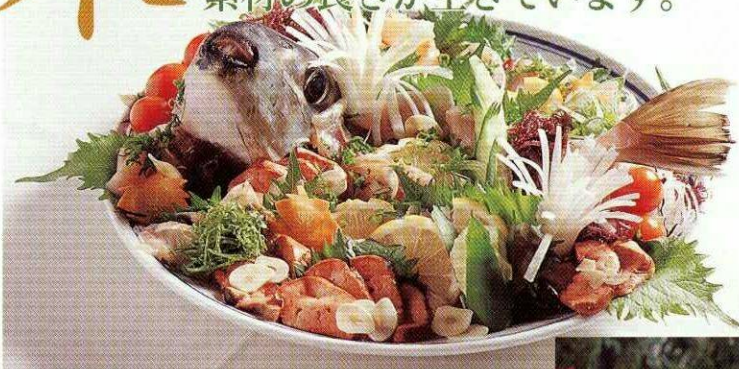
冬

宗麟原供養塔秋季例祭 (11月)
 護国神社秋季例祭 (11月)
 イルミネーション点灯式 (12月)



味

自然の恵みと人々の思いが育てた
 ふる里の特産品。
 どれをとっても、
 素材の良さが生きています。

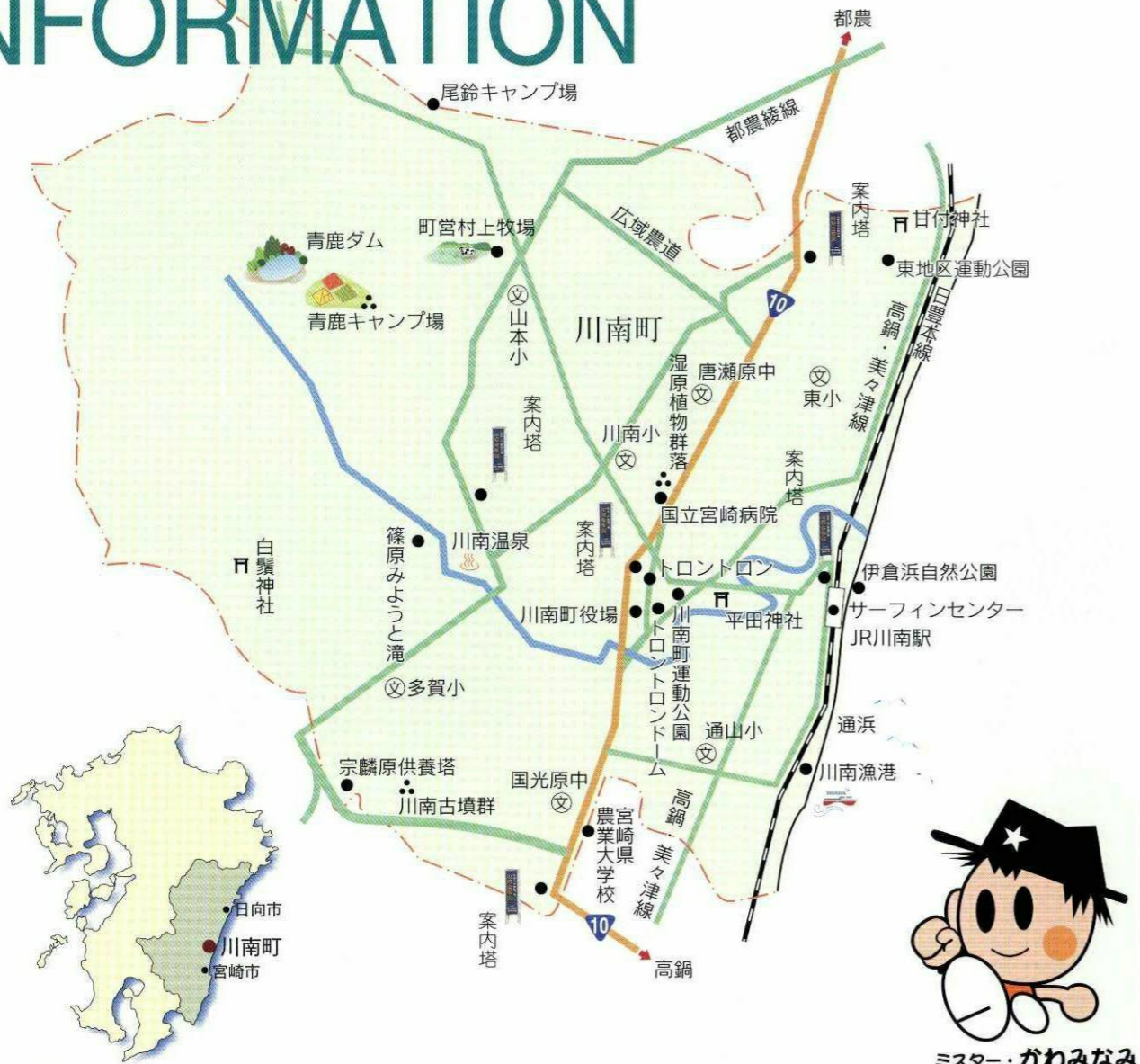


【郷土料理】

川南町は豊かな自然に恵まれ、日本の食料供給基地宮崎県の一翼を担う農業水産の町として発展を目指しています。川南の郷土料理はこの地元で取れる新鮮な農産物・魚貝類・畜産物などの食材をふんだんに使用し、訪れる皆様方に喜んで頂いています。



KAWAMINAMI INFORMATION



ミスター・かわみなみ

交通

東京	飛行機 (1時間30分)	宮崎空港	JR (50分)	川南町
福岡	車 (6時間)	宮崎市	車 (1時間)	川南町
福岡	JR (5時間30分)			川南町
宮崎市	JR (30分)			川南町
延岡市	JR(50分) 車(1時間20分)			川南町

<主な観光地への所要時間>

●川南町役場	JR川南駅から車で	(10分)
●伊倉浜自然公園(サーフィンセンター)	JR川南駅から徒歩で	(5分)
●宗麟原供養塔	川南役場から車で	(10分)
●川南温泉	川南役場から車で	(10分)
●篠原みようと滝	川南役場から車で	(15分)
●青鹿キャンプ場	川南役場から車で	(15分)
●川南町宮村上牧場	川南役場から車で	(15分)
●川南湿原植物群落	川南役場から車で	(5分)
●トロントロンドーム	川南役場から徒歩	(5分)
●天龍梅・空挺落下傘部隊発祥の碑	川南役場から徒歩	(5分)

施設の利用案内

- 川南温泉**
- 料金/大人(高校生以上) 町内 300円 町外 300円
 - 小人(小学・中学生) 町内 200円 町外 200円
 - 高齢者(70歳以上) 町内 200円
 - 乳幼児 町内 無料 町外 無料
 - 温泉給湯料/20ℓ当り 50円(税込み)
 - 営業時間/午前10時~午後9時30分
 - 定休日/毎月第2月曜日(祝祭日の場合は翌日)毎年1月1日・12月31日
 - 場所/国道から約3.6km 電話 0983-27-6020

サーフィンセンターいこいの家

- 申し込み先 川南町役場総合政策課 電話0983-27-8002
- 受付要領 月曜日~金曜日(土・日・祭日を除く)
午前8時30分~午後5時まで
- 宿泊(時間割料金)

区分	使用料
研修室	250円(1時間当り)
和室	100円(5分間当り)
温水シャワー	200円
ロッカー	

青鹿キャンプ場

- 申し込み先 川南町役場総合政策課 電話0983-27-8002
- 受付要領 月曜日~金曜日(土・日・祭日を除く)
午前8時30分~午後5時まで

川南町立図書館

- 開館時間 火~土曜日 午前9時~午後6時
日曜日 午前9時~午後5時
- 休館日 月曜日・祝日・資料整理日(毎月最終木曜日)
年末年始(12/29~1/3)
特別整理期間(毎年1回15日以内)
- 問合せ先 川南町立図書館(トロントロンドーム)
電話 0983-27-7111

発行/川南町・川南町観光協会

事務局/宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL0983-27-1497・FAX0983-27-5879

フロンティア・スピリットに触れる町。

KAWAMINAMI



宮崎県川南町